

資料2

令和3年度 射水市公募提案型市民協働事業 事業評価結果

	事業名	補助金額	担当課	評価項目					総合評価
	団体名	(総事業費)	開始年度	課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
1	ふるさと再発見「甦れ内川！ - 魚・水・環境 - 」	359千円	環境課	a	a	a	a	a	A
	NPO法人 水辺のまち新湊	(539千円)	令和元年度(2年目) R1休止						
2	のじた盆踊り継承事業	516千円	観光・定住課	a	a	a	a	a	A
	のじた踊り屋台保存会	(864千円)	令和元年度(2年目) R1休止						
3	若い世代が活動して育てる田舎 - 射水南部丘陵(里山)魅力発信 -	530千円	農林水産課	a	b	a	a	a	A
	一般社団法人 金山里山の会	(798千円)	令和2年度(2年目)						
4	あきらめないで挑戦する自分になる！「自分を応援できる自分づくり」促進事業	192千円	学校教育課	a	a	a	a	a	A
	富山福祉短期大学	(317千円)	令和3年度(1年目)						

令和3年度 射水市地域振興会地域提案型市民協働事業 事業評価結果

	事業名	補助金額		評価項目					総合評価
	地域振興会名	(総事業費)	開始年度(年数)	課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
1	小杉地区の母なる下条川の魅力向上作戦	150千円		a	a	a	a	b	A
	戸破地域振興会	(304千円)	令和元年度(3年目)						
2	三ヶ獅子舞ルネッサンスまちおこし事業	200千円		a	a	a	a	a	A
	三ヶ地域振興会	(407千円)	令和3年度(1年目)						
3	「郷土の恩人」案内板設置・啓発事業	200千円		a	a	a	a	a	A
	作道地域振興会	(310千円)	令和3年度(1年目)						
4	浅井地区の歴史マップ作成事業	200千円		a	a	a	a	a	A
	浅井報徳地域振興会	(364千円)	令和3年度(1年目)						

令和3年度 射水市公募提案型市民協働事業 事業実施結果

	事業名	補助金額	担当課	評価項目					総合評価
	団体名	(総事業費)	開始年度	課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
1	ふるさと再発見「甦れ内川！ - 魚・水・環境 -」	359千円	環境課	a	a	a	a	a	A
	NPO法人 水辺のまち新湊	(539千円)	令和元年度(2年目) R2休止						
事業期間				令和3年4月1日～令和4年3月31日					
参考 イベント等を開催した場合は、開催日				内川清掃6/5、釣り竿づくり6/19、魚釣り大会10/30 小学校出前授業:9/27、10/21					
参考 イベント等を開催した場合は、延べ参加者数				約150名					
事業概要				担当課としての所感					
<p>内川の情景を残すためには、景観保全と共に環境保全にも目を向ける必要があるため、清掃活動や釣り大会、講座等の内川の水辺環境と生態系の保全を啓発する活動に取り組む。また、内川周辺が抱える課題に取り組む支援者の育成を図る。</p>				<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の縮小や3年目の事業の断念を余儀なくされたが、3年目に完成させる予定であった「内川手作りさかなずかん」を完成させ、市内の全小学校に寄贈することができたことは、地元の小学生に対して内川(地元の川)の環境保全・美化を意識させることに寄与している。今後も事業を継続・発展させ、環境に対する啓発事業に取り組まれることを期待する。</p>					



	事業名	補助金額	担当課	評価項目					総合評価
	団体名	(総事業費)	開始年度	課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
2	のじた盆踊り継承事業	516千円	観光・定住課	a	a	a	a	a	A
	のじた踊り屋台保存会	(864千円)	令和元年度(2年目) R2休止						
事業期間				令和3年4月1日～令和3年10月31日					
参考 イベント等を開催した場合は、開催日				盆踊り 7/30					
参考 イベント等を開催した場合は、延べ参加者数				約800人					
事業概要				担当課としての所感					
<p>かつて新湊市や射水郡の一带に盆踊りとして伝えられてきたのじた踊りの継承と普及に努め、郷土芸能として定着させることで、射水市民の一体感の醸成や郷土愛の醸成、地域の活性化につなげる。</p>				<p>本事業を通じて、文化の継承が図れている。また、地域の交流や一体感の創出につながっている。 次年度は新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、さらに広くのじた踊りを普及していけるよう一層工夫をしていただきたい。</p>					



	事業名	補助金額	担当課	評価項目					総合評価
	団体名	(総事業費)	開始年度	課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
3	若い世代が活動して育てる田舎～射水南部丘陵(里山)魅力発信～	530千円	農林水産課	a	b	a	a	a	A
	一般社団法人 金山里山の会	(798千円)	令和2年度(2年目)						
事業期間				令和3年4月1日～令和4年3月31日					
参考 イベント等を開催した場合は、開催日				広葉樹の植樹6月26日、きこり体験10月30日、醤油づくり12月23日、味噌づくり2月12日					
参考 イベント等を開催した場合は、延べ参加者数				100人					
事業概要				担当課としての所感					
射水南部丘陵の里山は荒廃が進んでいるため、森林や林道の整備やワークショップ、里山体験交流会、地域資源を見える化した航空写真等の作成を通して里山の利活用を図り、交流人口の増加や持続可能な里山整備を目指す。				コロナ禍において、工夫しながら里山をフィールドとして、各種事業を行い、地域の魅力を発信していることが評価できる。団体の自律的な発展を期待している。					



	事業名	補助金額	担当課	評価項目					総合評価
	団体名	(総事業費)	開始年度	課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
4	あきらめないで挑戦する自分になる！「自分を応援できる自分づくり」促進事業	192千円	学校教育課	a	a	a	a	a	A
	富山福祉短期大学	(317千円)	令和3年度(1年目)						
事業期間				令和3年4月1日～令和4年3月31日					
参考 イベント等を開催した場合は、開催日				6/14、6/21、7/5、7/12、10/5、10/15、10/29、11/19、11/29					
参考 イベント等を開催した場合は、延べ参加者数				約420人					
事業概要				担当課としての所感					
新型コロナウイルスの感染拡大により、生活に対する不安や制約によるストレスを感じ、大人も子どもも心の安定が難しくなっている。本事業では、子どもたちにコーチングプログラムの授業を提供し、コロナ禍においても心の状態を安定させ、あきらめずに挑戦する自分づくりを促進する。				児童からは自分と向き合う機会を得ることで、自分を応援し挑戦していきたいなどの感想が得られ、児童の自己肯定感を高める良い機会になったと考えている。					



令和3年度 射水市地域提案型市民協働事業 事業実施結果

	事業名	補助金額	開始年度	評価項目					総合評価
	団体名	(総事業費)		課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
1	小杉地区の母なる下条川の魅力向上作戦	150千円	令和元年度(3年目)	a	a	a	a	b	A
	戸破地域振興会	(304千円)							
事業期間				令和3年4月1日～令和4年3月31日					
参考 イベント等を開催した場合は、開催日				スイセン植栽日:10月24日、10月30日					
参考 イベント等を開催した場合は、延べ参加者数				200人					
事業概要				担当課としての所感					
<p>地域住民が母なる下条川を大切にすることを養い、下条川沿いの更なる魅力向上を図るため、桜の開花時期に合わせて花が咲くよう、下条川の土手沿いにスイセンの植え込みと清掃活動を行う。</p>				<p>地域住民だけでなく、富山福祉短期大学の学生も参加してスイセンの植え付け作業を実施し、地域ぐるみでの整備が進められた。今年度も計画通り桜が咲く時期に合わせて開花し、地域の魅力向上につながった。 今年度で補助事業は終了となるが、継続して管理することができる体制づくりを求めたい。</p>					
									

	事業名	補助金額	開始年度	評価項目					総合評価
	団体名	(総事業費)		課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
2	三ヶ獅子舞ルネッサンスまちおこし事業	200千円	令和3年度(1年目)	a	a	a	a	a	A
	三ヶ地域振興会	(407千円)							
事業期間				令和3年4月1日～令和4年3月31日					
参考 イベント等を開催した場合は、開催日				成果発表会:令和4年3月27日					
参考 イベント等を開催した場合は、延べ参加者数				約50人					
事業概要				担当課としての所感					
<p>地域の文化である獅子舞の復興・伝承に青年層の有志が取り組むことで、自らが地域文化の担い手であるという意識を醸成するとともに、若い世代が地域参加することによる地域活性化につなげる。</p>				<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、講座の延期がなされたが、動画配信サイトを活用した教材や、感染対策として笛用マスクを活用するなど感染対策が工夫して行われていた。また、資金面についても、サポーター募集や、地域から寄付金を募るなど継続して開催することができる体制づくりがなされたい。</p>					



	事業名	補助金額	開始年度	評価項目					総合評価
	団体名	(総事業費)		課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
3	「郷土の恩人」案内板設置・啓発事業	200千円	令和3年度(1年目)	a	a	a	a	a	A
	作道地域振興会	(310千円)							
事業期間				令和2年4月1日～令和2年12月20日					
参考 イベント等を開催した場合は、開催日				除幕式:10月30日					
参考 イベント等を開催した場合は、延べ参加者数				40人					
事業概要				担当課としての所感					
郷土の歴史への関心が年々薄らいできている中、郷土の歴史を振り返る一環として、郷土の恩人の業績についての案内板を設置し、その内容を広く住民に周知することで、郷土への愛着を高めていく。				生涯学習事業の一環の中で案内板のお披露目をするなど、事業効果を高める工夫がなされていた。また、案内板の内容を全戸配布するとともに、小学校にも教材として配布しており、地域の歴史について学ぶ良い契機になったと考えられる。今後も、地域事業などに活用しながら工夫し周知・啓発に取り組んでいただきたい。					



	事業名	補助金額	開始年度	評価項目					総合評価
	団体名	(総事業費)		課題解決	協働の効果・事業の効果	事業の実現性・実施能力	先駆性・独自性	自立性・持続性	
4	浅井地区の歴史マップ作成事業	200千円	令和3年度(1年目)	a	a	a	a	a	A
	浅井報徳地域振興会	(364千円)							
事業期間				令和3年4月1日～令和4年3月31日					
参考 イベント等を開催した場合は、開催日				-					
参考 イベント等を開催した場合は、延べ参加者数				-					
事業概要				担当課としての所感					
地域の発展に寄与した人物や、郷土の寺社仏閣などの歴史的施設についてまとめた歴史マップを作成し、歴史散歩や地域文化の再発見学習の資料として活用することで、住民に地域の歴史を学ぶ機会を提供する。				実行委員会に各自治会から1名を選出し、対象物の選定や所在地の確認等を行うなど、地域で活用しやすいマップの作成に努めていた。また、マップを全戸配布しており、住民の新しい発見になるだけでなく、来訪者への地域の紹介にも使用でき、地域への愛着にもつながると考えられる。今後は、マップを活用した事業を行い、周知・啓発に取り組んでいただきたい。					



令和3年度 公募提案型市民協働事業
評価シート【提案団体用】

事業名			
団体名		担当課名	
補助金交付額(実績)	千円	補助事業 開始年度	
総事業費(実績)	千円		

評価項目	評価ポイント	評価
課題解決	地域課題や市民ニーズを捉えた事業となっていたか。	
	公益的・社会貢献的な事業となっていたか。	
協働の効果 事業の効果	協働事業として実施することによる相乗効果はあったか。	
	市が実施するより、効果的又は効率的であったか。	
	事業を実施したことによる、具体的な効果や成果がみられたか。	
	事業対象者の満足度は高かったか。	
事業の実現性・ 実施能力	計画どおりに事業を実施することができたか。	
	団体の持つ専門的な知識や経験が、事業に生かされたか。	
	事業計画書に掲げた目標を達成することができたか。	
	予算の執行状況は適正であったか。	
先駆性・独自性	新しい視点や発想を取り入れた事業となっていたか。	
	独自の工夫やアイデアが盛り込まれた事業となっていたか。	
自立性・持続性	自己努力による資金確保や自立的な発展が見込めるか。	
	事業の継続性を期待できるか。又は、事業効果の持続性が期待できるか。	

評価結果	項目別評価	課題解決	協働・事業の 効果	実現性・実施 能力	先駆性・独自 性	自立性・持続 性	総合 評価

評価方法	評価ポイント	該当する場合は「○」、該当しない場合は「×」として評価する。	
	項目別評価 (~)	評価ポイントのうち、4分の3以上が「○」である。	a
		評価ポイントのうち、半数が「○」である。	b
		評価ポイントのうち、「○」が半数に満たない。	c
総合評価	項目別評価のすべてが「b」評価以上で、「a」評価が4つ以上ある。	A	
	項目別評価のすべてが「b」評価以上である。	B	
	項目別評価に「c」評価が含まれている。	C	

イベント等を開催した場合は実施日	
イベント等を開催した場合は延べ参加者数	

特記事項(特に工夫した点やアピールしたい成果、反省点等を自由に記載してください。)

評価結果について

事業開始年度が令和2年度(事業2年目)又は令和3年度(事業1年目)の事業について、総合評価がB又はCである場合は、「事業改善計画書」を提出していただきます。また、総合評価がCとなった場合や「自立性・持続性」の評価項目に1つでも「×」評価がある場合は、団体及び市が協議の上、事業の廃止も含めた抜本的な見直しを行うこととします。

令和3年度 公募提案型市民協働事業
評価シート(担当課用)

事業名			
団体名		担当課名	
補助金交付額(実績)	千円	補助事業 開始年度	
総事業費(実績)	千円		

評価項目	評価ポイント	評価
課題解決	地域課題や市民ニーズを捉えた事業となっていたか。	
	公益的・社会貢献的な事業となっていたか。	
協働の効果 事業の効果	協働事業として実施することによる相乗効果はあったか。	
	市が実施するより、効果的又は効率的であったか。	
	事業を実施したことによる、具体的な効果や成果がみられたか。	
	事業対象者の満足度は高かったか。	
事業の実現性・ 実施能力	計画どおりに事業を実施することができたか。	
	団体の持つ専門的な知識や経験が、事業に生かされたか。	
	事業計画書に掲げた目標を達成することができたか。	
	予算の執行状況は適正であったか。	
先駆性・独自性	新しい視点や発想を取り入れた事業となっていたか。	
	独自の工夫やアイデアが盛り込まれた事業となっていたか。	
自立性・持続性	自己努力による資金確保や自立的な発展が見込めるか。	
	事業の継続性を期待できるか。又は、事業効果の持続性が期待できるか。	

評価 結果	項目別 評価	課題解決	協働・事業の 効果	実現性・実施 能力	先駆性・独自 性	自立性・持続 性	総合 評価

評価方法	評価ポイント	該当する場合は「○」、該当しない場合は「×」として評価する。	
	項目別評価 (~)	評価ポイントのうち、4分の3以上が「○」である。	a
		評価ポイントのうち、半数が「○」である。	b
		評価ポイントのうち、「○」が半数に満たない。	c
総合評価	項目別評価のすべてが「b」評価以上で、「a」評価が4つ以上ある。	A	
	項目別評価のすべてが「b」評価以上である。	B	
	項目別評価に「c」評価が含まれている。	C	

担当課としての所感 (事業効果の具体的な内容や、特に評価すべき点、改善を求める点等を記載してください。)

--

担当課としての今後の対応 (次年度以降の協働体制や、補助終了後の対応について記載してください。)

--

評価結果について

事業開始年度が令和元年度(事業2年目)又は令和2年度(事業1年目)の事業について、総合評価がB又はCである場合は、「事業改善計画書」を提出していただきます。また、総合評価がCとなった場合や「自立性・持続性」の評価項目に1つでも「×」評価がある場合は、団体及び市が協議の上、事業の廃止も含めた抜本的な見直しを行うこととします。